



O を原点とする座標平面において、点 A(2, 2) を通り、線分 OA と垂直な直線を ℓ とする。

座標平面上を点 P(p, q) が次の 2 つの条件をみたしながら動く。

条件 1 : $8 \leq \overline{OA} \cdot \overline{OP} \leq 17$

条件 2 : 点 O と直線 ℓ の距離を c とし、点 P(p, q) と直線 ℓ の距離を d とするとき $cd \geq (p-1)^2$

このとき、P が動く領域を D とする。さらに、 x 軸の正の部分と線分 OP のなす角を θ とする。

(1) D を図示し、その面積を求めよ。

(2) $\cos \theta$ のとりうる値の範囲を求めよ。



(1) $\overline{OA} \cdot \overline{OP} = (2, 2) \cdot (p, q) = 2p + 2q$

条件 1 より $8 \leq 2p + 2q \leq 17 \Leftrightarrow 4 \leq p + q \leq \frac{17}{2}$ …①

また、 $c = OA = 2\sqrt{2}$ であり、 $\ell : x + y = 4$ と①より

$$d = \frac{|p+q-4|}{\sqrt{1^2+1^2}} = \frac{p+q-4}{\sqrt{2}}$$

となる。よって、

$$cd = 2\sqrt{2} \cdot \frac{p+q-4}{\sqrt{2}} = 2(p+q-4)$$

となり、これと条件 2 より

$$2(p+q-4) \geq (p-1)^2 \Leftrightarrow q \geq \frac{1}{2}p^2 - 2p + \frac{9}{2}$$

となる。ここで、 $C : y = \frac{1}{2}x^2 - 2x + \frac{9}{2}$ とおくと、 C と $\ell : x + y = 4$ は

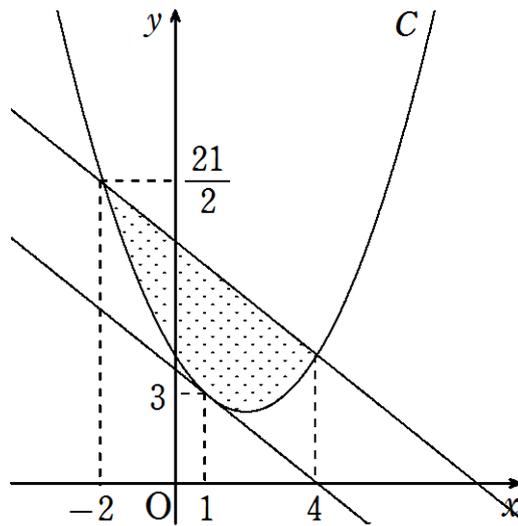
$$\frac{1}{2}x^2 - 2x + \frac{9}{2} - (-x + 4) = \frac{1}{2}(x-1)^2$$

より、 $x = 1$ で接する。また、 C と $x + y = \frac{17}{2}$ は

$$\frac{1}{2}x^2 - 2x + \frac{9}{2} - \left(\frac{17}{2} - x\right) = \frac{1}{2}(x+2)(x-4)$$

より、 $x = -2, 4$ で交わる。

以上より、 D は次の図の打点部分になる。ただし、境界を含む。



また、 D の面積は

$$\begin{aligned}\int_{-2}^4 \left\{ \left(\frac{17}{2} - x \right) - \left(\frac{1}{2}x^2 - 2x + \frac{9}{2} \right) \right\} dx &= \int_{-2}^4 \left\{ \left(\frac{17}{2} - x \right) - \left(\frac{1}{2}x^2 - 2x + \frac{9}{2} \right) \right\} dx \\ &= -\frac{1}{2} \int_{-2}^4 (x+2)(x-4) dx \\ &= \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{6} \{4 - (-2)\}^3 \\ &= 18\end{aligned}$$

となる。

(2) まず、直線 $y = mx$ が C と接する m および接点の x 座標を求める。

$$\frac{1}{2}x^2 - 2x + \frac{9}{2} = mx \Leftrightarrow x^2 - 2(m+2)x + 9 = 0$$

が重解をもつのは、判別式を考えて $(m+2)^2 - 9 = 0$ より $m = -5, 1$ のときで、

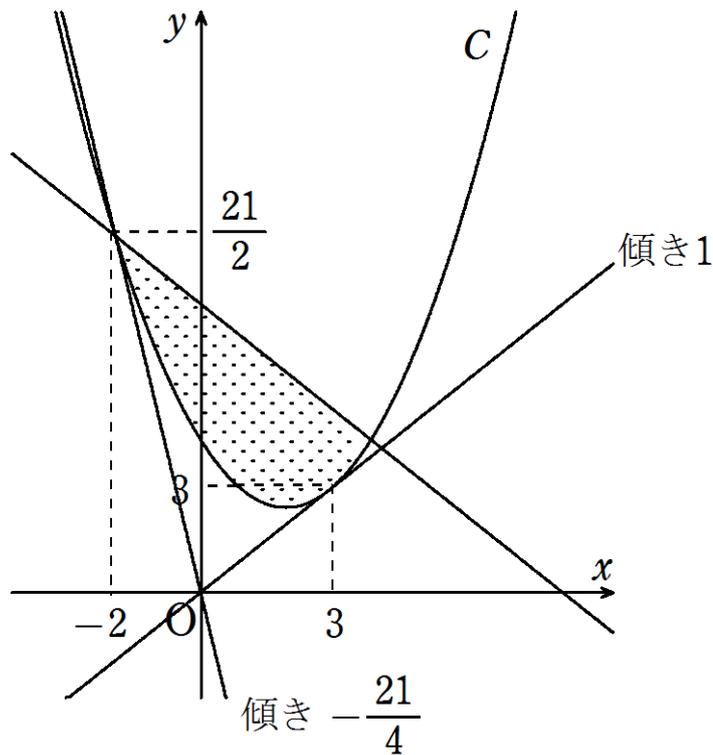
それぞれの場合の重解は $x = -3, 3$ である。

次に、 $\cos \theta$ が最大となるのは θ が最小となるときであるから、

$$P(3, 3) \text{ のときの } \cos \theta = \frac{1}{\sqrt{2}} \text{ である。}$$

$\cos \theta$ が最小となるのは θ が最大となるときであるから、

$$P\left(-2, \frac{21}{2}\right) \text{ のときの } \cos \theta = \frac{-2}{\sqrt{2^2 + \left(\frac{21}{2}\right)^2}} = -\frac{4}{\sqrt{457}} \text{ である。}$$



したがって、求める $\cos \theta$ のとりうる値の範囲は

$$-\frac{4}{\sqrt{457}} \leq \cos \theta \leq \frac{1}{\sqrt{2}}$$